効果的なリーダーとは？

厳格で風格があって、カリスマ性がある…あなたはリーダーを想像する時にどんなリーダーを想像しますか？

リーダーはみんなに慕われていて、社交的で、コミュニケーション能力が無いといけないような風潮がありますが、肝心要の部分はそのリーダーが効果的かどうか？と言う事です。

今回の動画では、リーダーがチームに効果的かどうか？と言う所を掘り下げて行きたいと思います。

経営学志を発行しているハーバードビジネスレビューの調査によりますと、最も効果的なリーダーとは

・行動言動の予測がつく

・頼りになる

と社員視点で思われているリーダー

こそが最も効果的なリーダーと言う調査結果が発行されました。

ここでキーワードとなるのが、精神の成熟度です。俗に言うemotional intelligenceが高いかどうかと言う事です。

精神が成熟していると言う事は、

・精神的に安定している人

・否定から入るのでは無くて人の意見を賛同する姿勢で聞く人

・良い事をしようと常に誠実な人

だそうです。

今、述べた特徴はあなたが想像しているリーダーとは真逆ではありませんでしたか？

世界基準で成功しているリーダーとは、かっとしやすい人ではなく、

・落ち着いている人

であり、

気まぐれで不安定な人ではなく、

・変わらなく一貫性のある人なのです。

ですので、言ってしまえばリーダーとして「つまらない」と形容さるるば、それはあなたがリーダーとして理想の境地にたどり着いたと言う事かもしれません。

つまらないと形容されると言う事が、

あなたが

・精神的に安定していて

・喜怒哀楽が薄く

・感情の起伏が少ない

・頼りになって信頼出来る

と言う事なのです。

例えば、考えて見て下さい、あなたの親。

親の事をつまらないと形容する事が多くあると思いますが、それは感情に起伏が無く、落ち着いている様を表現しているのではないでしょうか？その形容詞には続きがあって「つまらない…けど、信頼出来て頼りになる」と言う事では無いでしょうか？

リーダーが安定していて一貫性があると言う事は、チームメンバーは自由に、より縦横無尽に仕事が出来るようになるでしょう。それは、リーダーの許容範囲が分かっているので、その中で動き回れると言う事です。

しかし、反対にリーダーがかっとしやすく、意見を秋の空のように変えるがえるリーダーが居たらどうなるでしょう？チームメンバーはリーダーの機嫌を伺いながら、恐る恐る仕事をする事になるでしょう。

もしあなたが、暴君として知られるスティーブ・ジョブズや他の経営者の事を真似て、独裁者気取りでリーダーシップを取っているとしたら、あなたは職場に混沌を作り出している事でしょう。